

# 教科シラバス（国語科）

科目名	学年	使用教材	【教科書】 精選現代文B（東京書籍）
現代文B	3年（文系）		【副教材】 新版三訂新国語便覧（第一学習社） 音訓別重要頻出漢字リアルマスター 3300（尚文出版） 改訂版現代文キーワード読解（Z会出版）
単位数（3）	<div>必修</div> ・選択		

【学習目標】（各科目の目標を示す）
1）評論、随想、小説の三分野を読み、その主題や、表現を読み取る。 2）表現意図を踏まえて、その趣旨を読み取る。 3）読み取った内容を、適切に表現する。

【学習方法】
① 本文を精読する。 ② 不明な語句を辞書で調べる。 ③ 本文の主題を読み取り、部分的な表現についても、筆者の意図をくみ取る。 ④ 記述問題に取り組む。

【学習評価】

次の5観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までの学習範囲）ごとに下の評価項目により学期毎に評価（評価点）を行い、年間総合の評価は5段階の評定で総括します。							
① 関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。						
② 話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。						
③ 書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。						
④ 読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。						
⑤ 知識・理解	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。						
評価方法／観点	①	②	③	④	⑤	※評価は定期考査が主ですが、授業態度、課題提出状況、小テスト等含めて評価します。	
授業態度・出席状況	◎	◎					教師の観察・自己評価
ノート	◎		○	○	○		ノートの提出
課題・レポート	○		○	○	○		原則毎週提出
ペーパーテスト			◎	◎	◎		定期考査（年4回）、課題考査（年度当初）

【学習アドバイス】
○随時、学習内容に関する質問に答えていますので、理解の難しい箇所があれば、質問し、早めに解決しましょう。 ○進路を踏まえた学習相談（個別指導など）にも応じていますので、積極的に活用しましょう。
＜課外授業について＞      テキスト（ 別途連絡 ） 実施方法・内容等 大学入学共通テストや個別試験対策のための、客観式及び記述式の問題演習

【年間学習計画】 ※ A 3を A 4サイズに縮小印刷しています

月	学習内容（単元）	学習のねらい	学習活動（評価方法）
5	・「環境問題と孤立した個人」 河野 哲也 【環境】  ・演習問題  ・「檸檬」 梶井基次郎	近代を論じた評論を読み、現代の社会における自分の生き方について考える。 語彙力を付ける。  小説における場面の描写を表現に即して捉え、登場人物の心情を理解する。 語彙力を付ける。	「環境問題と孤立した個人」 ・ワークシートに基づいて本文の構成及び内容の読解。 ①：第一段落の読解 ②：第二段落前半の読解 ③：第二段落後半の読解 ④：第三段落の読解 ⑤：まとめのレポート ・レポートの提出  「檸檬」 ・ワークシートに基づいた心情理解 ①通読、全体の構成の理解 ②第一段落の読解 ③第二段落の読解
6			
7			
9			
10			
11			
12			
1			
2			
3			

＜定期考査対策について＞  ① 試験範囲の漢字について、何度も書いてしっかりと身につける。  ② 教科書本文の漢字や語句の意味などをしっかり身につける。  ③ 授業ノートと、記述問題について要点を整理し、再度まとめ直す。  ④ 週末課題なども定期考査範囲になることがあるので、教科書同様に勉強しておく。	＜対外模試対策について＞  ① 特別な対策をするのではなく、普段の授業や課題への取り組み自体が対外模試対策になると心得てほしい。  ② 漢字の書き取りや辞書での意味調べを通して、語彙力を高めておくこと。  ③ 精読だけでなく、限られた時間で文章を読み取るスピードを日頃の問題演習を通して養っておく。
---	---